

庁議の概要

開催日 平成21年7月21日(火)

◎項 目

- 1 議会対応について【総務部】
- 2 平成21年上半期における治安情勢等について【警察本部】
- 3 各部局等の動向について【各部局等】

◎内 容

1 議会対応について【総務部】

総務部から、議会対応について説明があり、意見交換を行った。

【概要説明】

- ・新しい事業については、きちんと県民に説明するためにも、議会に説明をする必要がある。事前に十分説明をしておいた方が分かりやすいと判断するものについては、できれば所属する委員会の委員に事前に説明をしてもらいたい。または、委員会の場において、場合によっては、予算書のみで説明をするのではなく、参考資料を作成して、それに基づいて説明をするなどしてほしい。

【主な意見】

- ・各課長は、質問があれば、あやふやに答えたり、すぐ後ろを振り返るようなことがないように、緊張感を持ち、きちんと勉強をして即座に自信を持って答えられるようにしてほしい。また、目玉と考える新規の事業については、(議会に対して)きちんと事前に細かく説明をするようにしてほしい。(副知事)
- ・7月補正予算が成立したので、その執行に万全を期していかなければならない。県民世論調査では、生活が厳しいという悲鳴のような声が県民から上がってきているので、とにかく迅速な対応を取り、できるだけことをしていかなければならない。産業振興計画にしても、緊急経済対策はとにかく迅速に執行する。(知事)
- ・議会での予算の説明の際は、一から必要性を説明する必要があることを、各課長をはじめ皆に徹底してほしい。委員会で、または事前に議員にきちんと説明をすることは、県民の代表者たる議員に必要性をしっかりと理解してもらうようにするためであり、間接民主主義にとって最も大切なことだと思う。(知事)

2 平成21年上半期における治安情勢等について【警察本部】

警察本部から、上半期における治安情勢等について説明を行った。

【説明概要】

- ・刑法犯の認知件数は、平成16年が一番多かったが、それ以来は減少傾向にある。その中の凶悪犯も平成17年度をピークに減少傾向にある。
- ・今年は、侵入窃盗、ひったくりが多い。ひったくりは、去年に比べて5割ほど増えている。
- ・交通事故の件数、負傷者、死者数とも減少していて、これらはずっと減少傾向が続いている。高齢者の死亡事故も、減少している。
- ・大分で、野球部員の乗ったバスの事故があったが、シートベルトがない車だったということである。シートベルトさえしていればどうということもない事故が死亡事故につながることもあるので、特に集団で移動する場合には必ず後部座席のシートベルトをするようお願いをしたい。

3 各部局等の動向について【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布の上、各部局等より概要説明を行った。

4 その他

【主な意見】

- ・産業振興計画については、部局に浸透させて、関係者に浸透させていくことは当然であるが、3 カ月たっているのに、具体的な成果を出すことを念頭に置いた行動をそろそろしていかなければならない。ただ、県民の皆様の気持ちのケアを考えないといけないくらい経済状況は厳しい。そのため、「前に進みだしたな、少しは先に希望が持てるかもしれないな」と思っていただけのような行動をすることも重要ではないかと思っている。(知事)